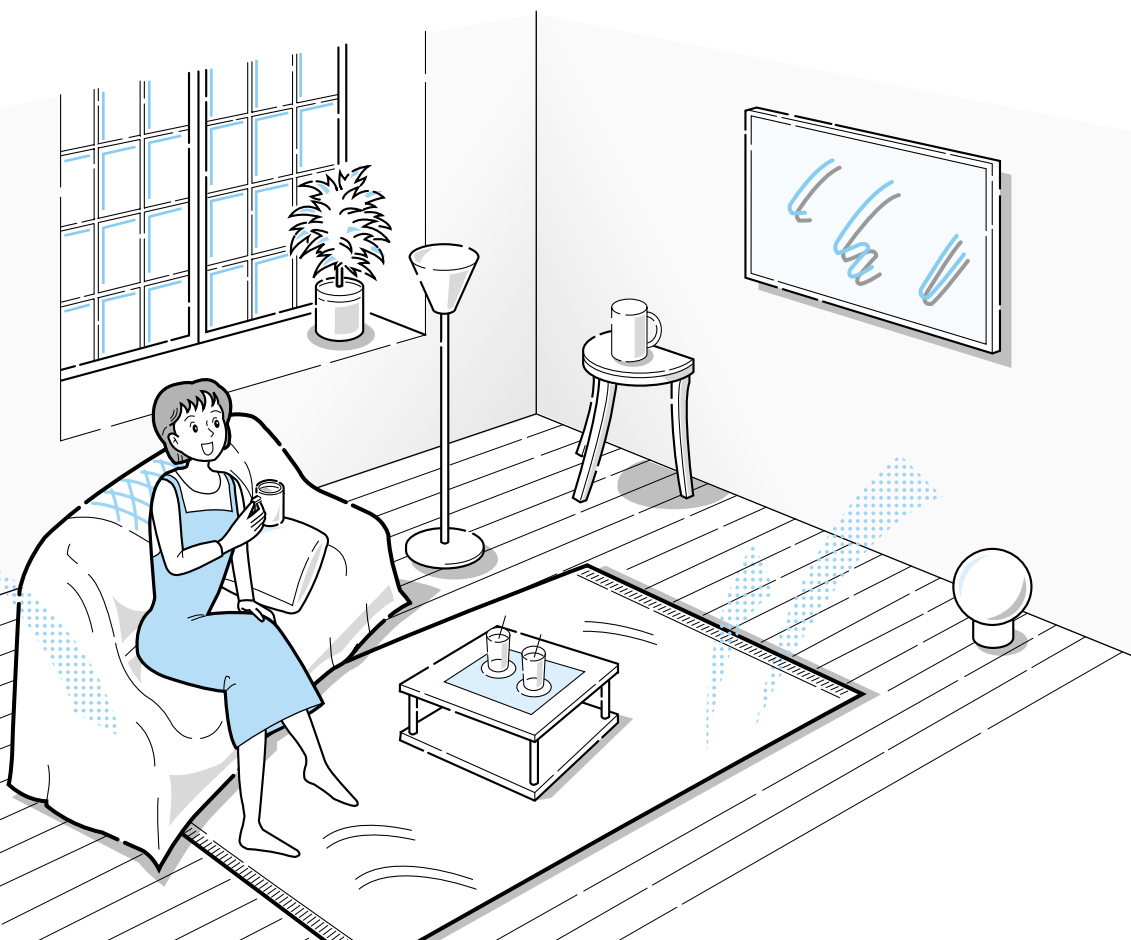
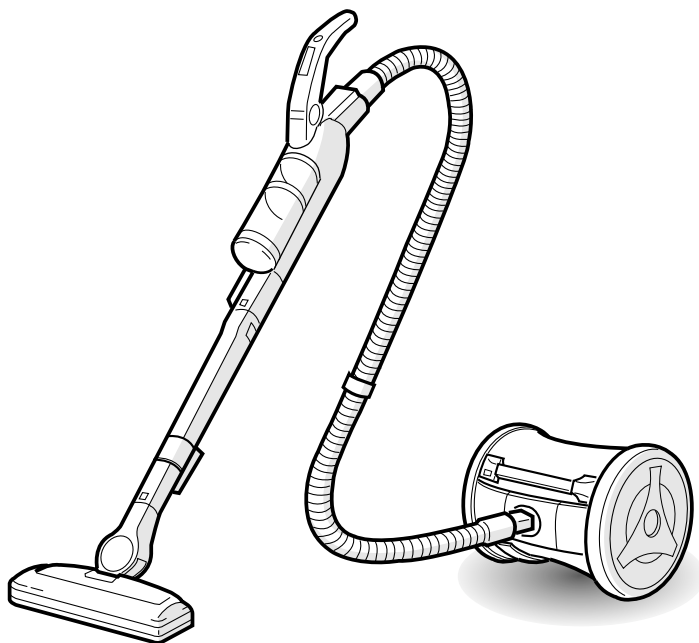
掃　除　機

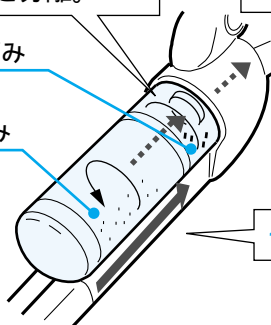
形名

イー　シー　エイ　シー
EC-AC2

取扱説明書

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ご使用の前に、「安全上のご注意」を必ずお読みください。
この取扱説明書は、いつでも見ることができる所に必ず保存してください。

吸ったごみが見えて、ごみ捨て簡単サイクロン吸じん

〈ごみと空気を遠心分離〉

- 紙パックがないので、ごみが溜まっても使い始めの吸じん力が持続します。
- ダストカップをはずして簡単にごみ捨てできます。

HEPAクリーンフィルター集中排気構造

- 排気は、0.3ミクロン以上の微細塵をしっかりとらえる、HEPAクリーンフィルターを通って出ます。

耳で聞こえる音が強モードの約半分※「優しさモード」

- 「優しさモード」ボタンを押すと、「強」モードより約10dB音が小さくなります。

※耳で感じる音の大きさ比較。(音の感覚量 SONE 値の比較)
10dB 下がれば SONE 値は約 1/2 となります。

取れにくいごみもしっかりかき出すパワーブラシ

- 吸込口内蔵モーターで強力にブラシを回転させ、じゅうたんのごみをかき出します。

タテ・ヨコ走行自在の"奥の手"機能

- 手首をひねるだけで、吸込口がタテ向きに。
- 自在車輪で前後左右に走行自在。

もくじ

ページ

安全上のご注意

絵表示について

この取扱説明書および商品には、安全にお使いいただくための、いろいろな絵表示をしています。
その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。
内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠ 警　告
人が死亡または重傷を負う恐れがある内容を示しています。

⚠ 注　意
人がけがをしたり財産に損害を受ける恐れがある内容を示しています。

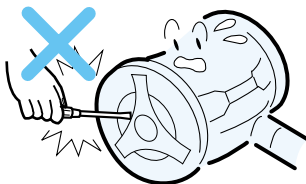
絵表示の意味

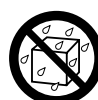
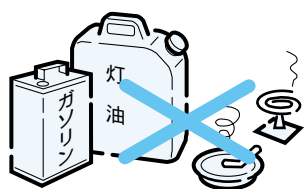
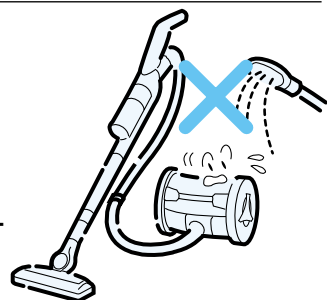
⃠記号は、してはいけないことを表しています。
図の中や近くに、具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。

●記号は、しなければならないことを表しています。
図の中には、具体的な指示内容(左図の場合は差込プラグをコンセントから抜く)が描かれています。

- 「安全上のご注意」は使う前に必ず読み、いつでも見られる所に保存しておいてください。

⚠ 警　告

改造しない。また、サービスマン以外は絶対に分解したり修理しない。
発火・感電したり、異常動作してけがをすることがあります。

ブラシの回転部分には触れない。
手などにけがをすることがあります。とくにお子様にはご注意ください。

灯油･ガソリン･タバコの吸いがら･線香などの火の付いたもの・トナーなど可燃物のあるものは吸わせない。
火災の原因になります。

水洗い・風呂場での使用による水の吸い込みは、絶対にしない。
感電やショート・発火の原因になります。
(ダストカップ･内筒･回転ブラシ･フィルターは水洗いできます。)

傷んだコードや差込プラグ、ゆるんだコンセントは使わない。
感電・ショート・発火の原因になります。

コードは無理に引っ張ったり、ねじったり、重い物を載せない。
コードが傷み、火災・感電の原因になります。

交流100V以外では使用しない。
火災・感電の原因になります。

コードをブラシの回転部分に巻き込ませない。
コードの損傷により感電することがあります。

15A以上のコンセントを単独で使う。
他の器具と併用すると、分岐コンセント部が異常発熱して発火の原因になります。

差込プラグの刃･および刃の取り付け面に､ほこりが付着している場合はよく拭く。
プラグにほこりなどがたまると湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

お手入れの際は、必ず差込プラグをコンセントから抜く。また、ぬれた手で抜き差ししない。
感電やけがの恐れがあります。

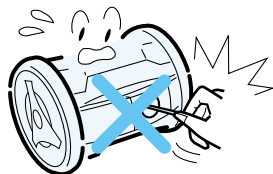
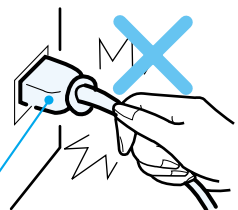
⚠ 注　意

火気に近づけない。
本体の変形によるショート・発火の原因になります。

排気口はふさがない。
火災の原因になります。

引火性のもの(ガソリン・ベンジン・シンナー)の近くで使わない。
爆発や火災の原因になります。

吸込口をふさいで長時間運転しない。
過熱による本体の変形・発火の原因になります。

本体の100V接点部にピンを入れない。
感電することがあります。

差込プラグを抜くときはコードを持たずに、必ず先端の差込プラグを持って引き抜く。
感電やショートし発火することがあります。

コードを巻き取るときは、差込プラグを持つ。
コードがあたってけがをすることがあります。

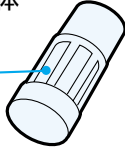
使用時以外は、差込プラグをコンセントから抜く。
けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因になります。

お 願 い

- **水や液体・湿ったごみ・ピン・針・ひも・シンナー・油・ベンジンや殺虫剤などは吸わせない。**
  故障の原因になります。
- **ガラス・カミソリなどの鋭利なものや、大量の砂などは吸わせない。**
  ダストカップや内筒のメッシュに傷が付きます。
- **コードの長さ以上(5m)を無理に引っ張らない。**
  差込プラグの根元が繰り返し折れ曲がると、断線の原因になります。
- **石こう・セメント・チョークなどの、非常に細かい粉を吸わせると内筒のメッシュが目詰まりして、サイクロンの吸塵力が低下します。**
  その場合は内筒をはずして水洗いしてください。
- **サイクロン本体・樹脂製パイプの先端だけで使わない。**
  故障の原因になることがありますので、伸縮式すき間用ノズルや、ソフトブラシを付けてお使いください。

- **取扱いはやさしく。**
  ホースを急激に引っ張ったり、踏んだり、また重い物を載せないでください。
- **排気口に指・ヘアピン・つまようじ・コインなどを入れない。**
- **クリーニングサイン(ランプ点滅とアラーム音)がお知らせしたら手元スイッチを切り、ダストカップのごみを捨ててください。**
  また内筒のメッシュを月2回、本体のフィルターを月1回水洗いしてください。
- **ダストカップ・内筒とクリーニングリング・回転ブラシの水洗い後は、乾いた布で水滴を拭き取ってください。**
- **フィルターの水洗い後は、陰干しして十分に乾燥してからお使いください。**
- **ダストカップをはずすときは、ダストカップをしっかり持った後でカップ着脱ボタンを押してください。**
  ダストカップを落とし、ごみが飛び散る原因になります。
- **この掃除機は家庭用です。業務用としての使用はできません。**
- **お掃除以外に使用したり、吸込口を密閉して使用しない。**
  故障の原因になります。
- **土間などを掃除すると、吸込口が傷付きますので、おやめください。**
- **本体は押入れ・お部屋の隅などにハンドルにひもをかけて倒れないように立てて保管してください。**
  倒れてけがや床面を傷付ける原因になります。

各部のなまえ

□☞ 内の数字は主な説明のあるページを示します。

伸縮式すき間用ノズルの着脱方法

取り付けかた

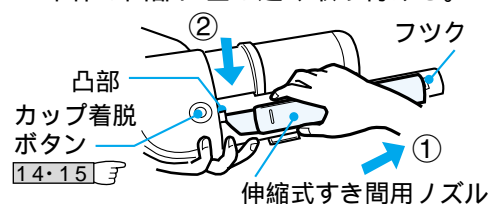
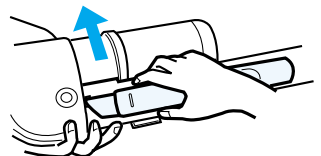
①伸縮式すき間用ノズルをサイクロン本体のフックに矢印方向から押し込む。
②伸縮式すき間用ノズルをサイクロン本体の凸部に差し込み取り付ける。

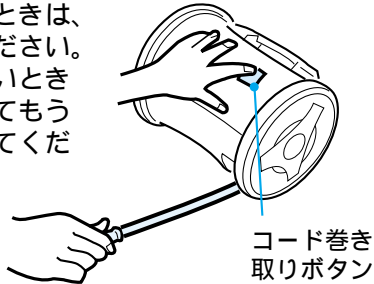
取りはずしかた

矢印方向に押して取りはずす。

パワーブラシ動作表示

回転ブラシが動いていると「緑」のランプが点灯します。
パワーブラシの強弱運転で明るさが変わります。

裏 面

コード巻き取りボタン

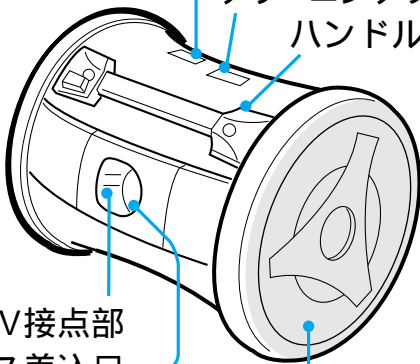
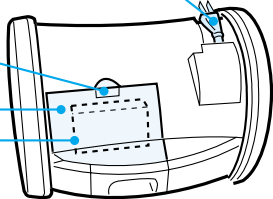
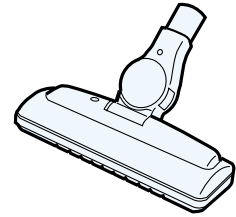
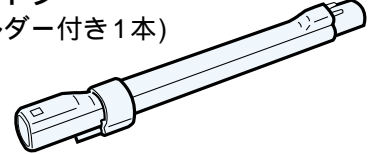
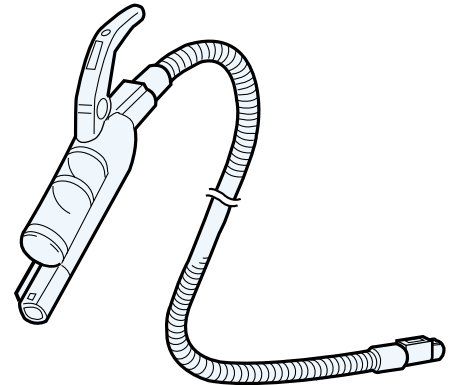
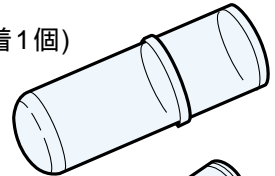
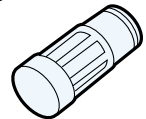
コードを巻き取るときは、ボタンを押してください。完全に巻き取れないときは、少し引き出してもう一度ボタンを押してください。

● コードを引き出すときは、コード根元の赤マーク以上引っ張らないでください。断線の原因になります。

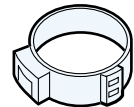
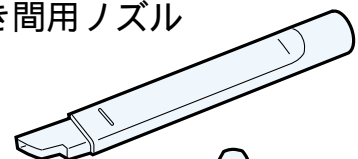
● 運転中モーターの排気熱により、本体やコードが熱くなりますが、異常ではありません。

…. 安全のため吸込口を床面から浮かすと、回転ブラシが自動的に止まります。

● 床面から浮かしたままセーフティストップ機構に手をふれないでください。
回転ブラシが動きだし危険です。

● セーフティストップ機構よりカラカラと音が出ることがありますが異常ではありません。
● 吸込口をひっくり返して、セーフティストップ機構を押しても、回転ブラシは動作しません。

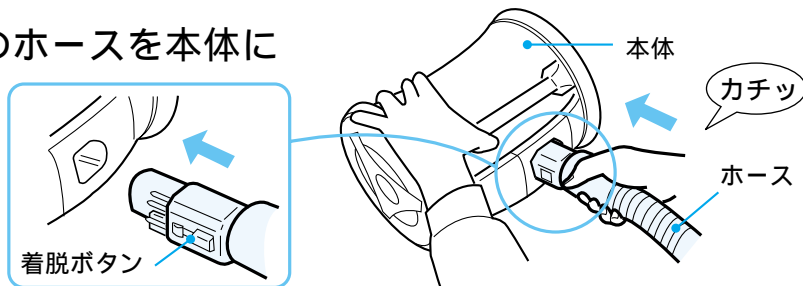
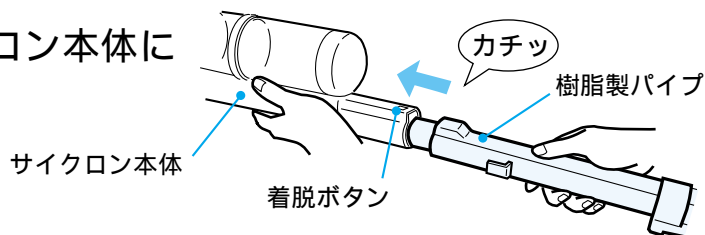
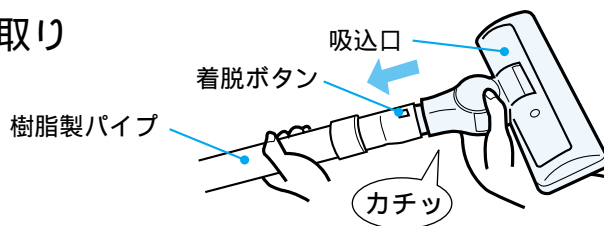
付 属 品

吸込口
(1個)

樹脂製パイプ
(パイプホルダー付き1本)

サイクロン本体
(1本)

ダストカップ
(サイクロン本体装着1個)

内　筒
(サイクロン本体装着1個)

クリーニングリング
(サイクロン本体装着1個)

ホース掛け
(1個)

伸縮式すき間用ノズル
(1本)

ソフトブラシ
(1個)

印刷物付属品 (1部)
取扱説明書(保証書付)

ご使用前の準備

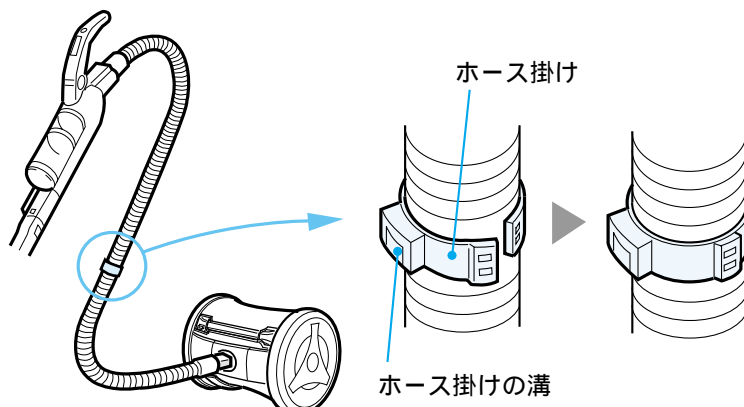
ご使用前にダストカップ下のシート「ダストカップの取り付けかた」は取り出してください。
ダストカップの取りはずしかたは **14☞** **をご覧ください。**

1 サイクロン本体のホースを本体に取り付ける。

2 樹脂製パイプをサイクロン本体に取り付ける。

3 吸込口を樹脂製パイプに取り付ける。

4 差込プラグをコンセントに差し込む。

- サイクロン本体・樹脂製パイプ・吸込口を取り付けるときは、「カチッ」と音がするまで差し込んでください。
- サイクロン本体・樹脂製パイプ・吸込口をはずすときは、着脱ボタンを押したまま引き抜いてください。

ホース掛けの取り付けかた

図のようにホースの真ん中付近にホース掛けの溝が本体側に向くように取り付けてください。

- スタンド収納時、位置を調節しながら取り付けてください。(13☞)
- たたみなどにすれない位置に取り付けてください。

基本的な操作のしかた

手元スイッチの使いかた

パワーブラシ
切/弱/強
「パワーブラシ」ボタン
強/弱
優しさモード
切
お掃除モード

ふだんのお掃除

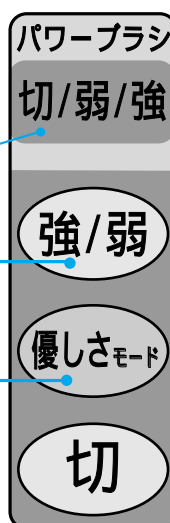
1 強/弱 **を押す。**

強弱は、お掃除の場所に合わせて選んでください。（10☞）

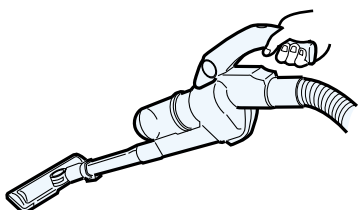
2 **運転を止めるときは** 切 **を押す。**

夜など音が気になるとき

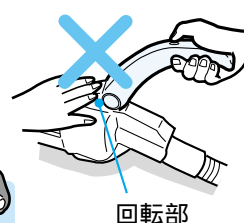
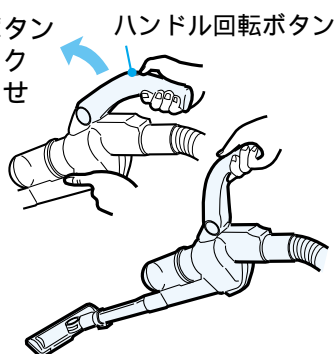
- 優しさモードをお使いください。
- 吸込口の回転ブラシの回転が気になる場合は、「パワーブラシ」ボタンを押して回転ブラシを止めてください。

- 「パワーブラシ」ボタンを先に押しても運転しません。
- 強/弱 優しさモード 運転によって回転ブラシの動作は異なります。（10☞）
  「パワーブラシ」ボタンを押すごとに回転ブラシの動作は 切 → 弱 → 強 → 切 の順で切り換わります。
  回転ブラシを 切 でお掃除中にお掃除モードを押すと、再び回転ブラシが動作します。
- 回転ブラシを 切 にしてお掃除をしながら「パワーブラシ」ボタンを押すと、ダストカップにごみが一度に溜まり、ダストカップ(下)の「ゴミ捨て」ラインにごみが溜まる前に吸わなくなることがあります。そのときにはごみを捨ててください。（14☞）

ラクラクハンドルの使いかた

通常のお掃除

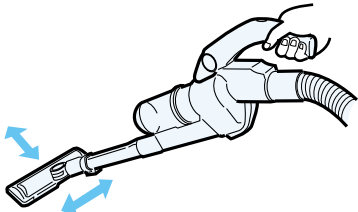
ハンドルは下図の角度で使います。

椅子や机の下など低い所のお掃除

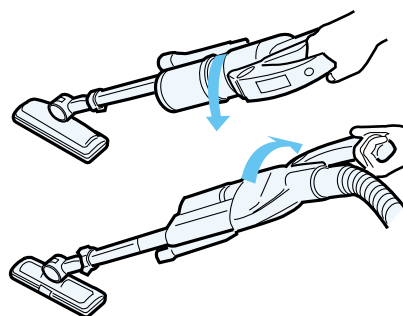
ハンドル回転ボタンを押してラクラクハンドルを立たせます。

もどすときはハンドル回転ボタンを押してもどします。

ハンドル回転時に回転部には手を添えないでください。指を挟むおそれがあります。

"奥の手"機能の使いかた

通常のお掃除

通常の前後の動きのほかに、図のように、左右にも楽に動かしてお掃除できます。

狭い所のお掃除

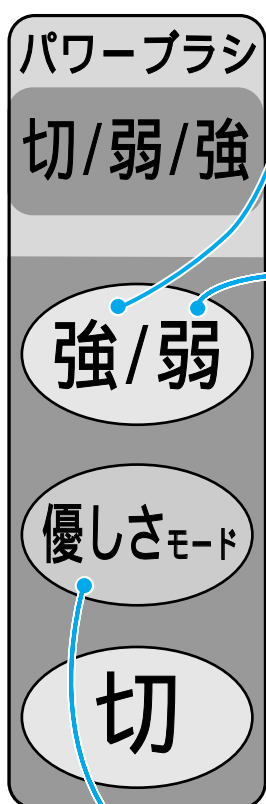
吸込口を少し押し付けながら手元をひねると、吸込口の向きが変わります。

場所に合わせたお掃除のしかた

差込プラグをコンセントに差し込み、お掃除モードを選び、手元スイッチを押します。

パワーブラシ
切/弱/強

強/弱

優しさモード

切

じゅうたん

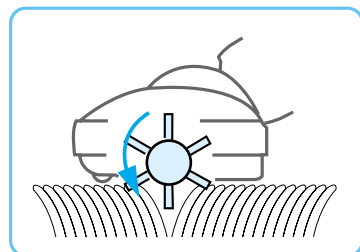
強/弱 **を1回押す。**

本体と回転ブラシが 強 で動作します。

切 **を押す。**

本体と回転ブラシの運転が止まります。

● 夜などの音が気になる場合は 優しさモード をお使いください。

回転ブラシが強い力で回転し、じゅうたんにからんだ毛髪・奥まった所にある砂ごみをかき出し、吸い取ります。

床・たたみ

強/弱 **を2回押す。**

本体が 弱、回転ブラシも 弱 で動作します。

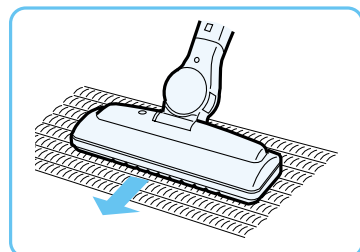
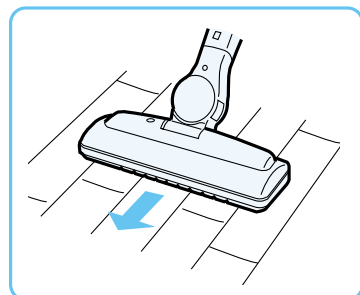
切 **を押す。**

本体と回転ブラシの運転が止まります。

● 夜などの音が気になる場合は 優しさモード をお使いください。

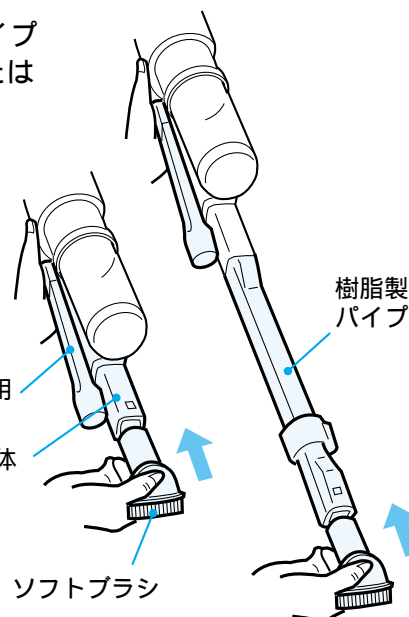
傷付き防止のため床やたたみの目にそって軽くすべらせます。

カーテン・すき間

まずサイクロン本体または樹脂製パイプの先に、伸縮式すき間用ノズル、またはソフトブラシを取り付ける。

優しさモード **を押す。**

本体が 優しさモード で動作します。

切 **を押す。**

本体の運転が止まります。

お掃除(じゅうたん, 床･たたみ)の際の吸込口の動かしかた

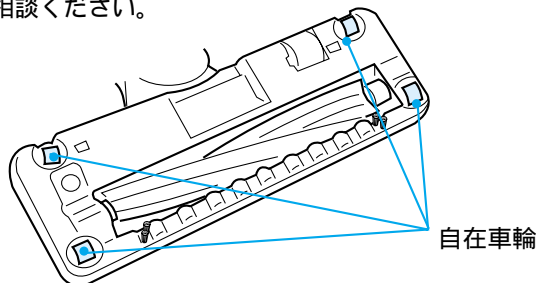
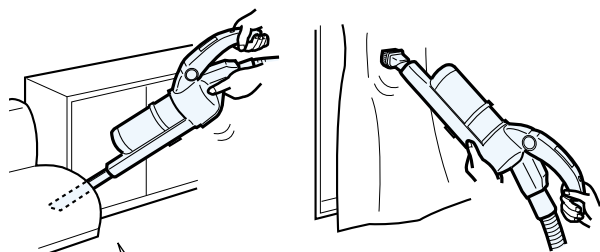
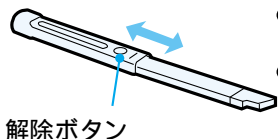
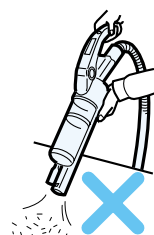
①掃除機の吸込口は床面に強く押し付けないで、ゆっくりと軽く前後に動かします。
②掃除機の吸込力と吸込口の回転ブラシによるかき出し力が効果的にはたらき、楽な姿勢でお掃除ができます。

①まず一定方向に
②次に直角方向に
③最後に残った隅を
お掃除します。

- はじめてお使いのときは、回転ブラシのかき出しでダストカップにじゅうたんの遊び毛などのごみが多く吸い込まれますので、早めにごみを捨ててください。徐々にごみが少なくなります。
- 吸込口を同じ場所で長く使ったり、じゅうたんや床・たたみに強く押し付けると、じゅうたんや床・たたみを傷めることがあります。

- 床･たたみで回転ブラシを **強** でお掃除しないでください。回転ブラシの強い回転で、傷付きの原因となることがあります。
  床・たたみでは回転ブラシを **弱** でお使いください。

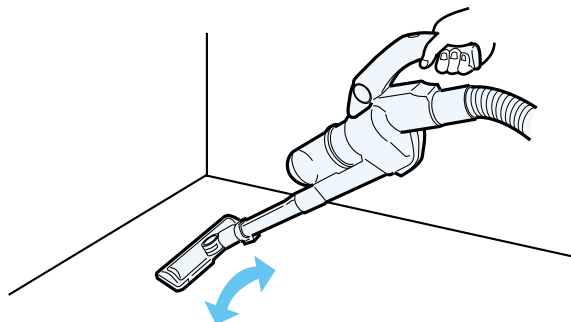
- 新築などのワックスがけされた床は吸込口の移動により、光沢の差がでることがあります。
  光沢の差がでたときは、水を含ませた布で拭き取った後、ワックス拭きをし、乾燥させてください。
- 吸込口を床に強く押し付けたり自在車輪が摩耗していると、床面を傷めることがあります。
  自在車輪が摩耗しているときは、お買いあげの販売店にご相談ください。

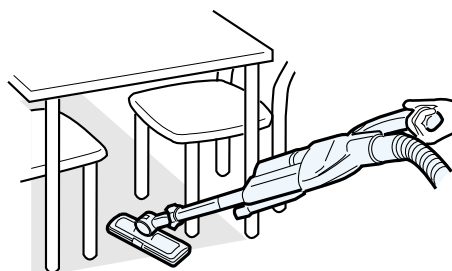
こんな所にお使いください

- サイクロン本体のみでお掃除しないでください。故障の原因になることがありますので、伸縮式すき間用ノズルや、ソフトブラシを付けてお使いください。
- 伸縮式すき間用ノズルは **優しさモード** でお使いください。
- 伸縮式すき間用ノズルやソフトブラシをはずすときは回しながら抜いてください。

伸縮式すき間用ノズルの使いかた

- 伸ばすときは「カチッ」と音がするまで伸ばします。
- 縮めるときは解除ボタンを押しながら縮めます。

- 吸込口を付けて **優しさモード** を押すと、本体は **優しさモード** 回転ブラシは **弱** で動作します。
- カーテンなどの高い場所をお掃除するとき(ダストカップが床掃除と逆さになる)も、ごみはダストカップに溜まります。
  手元スイッチの「切」を押す場合は吸込口を下に向けてからおこなってください。また、内筒のメッシュへごみが付着する場合がありますので、その場合はダストカップのごみを捨ててください。(14☞)

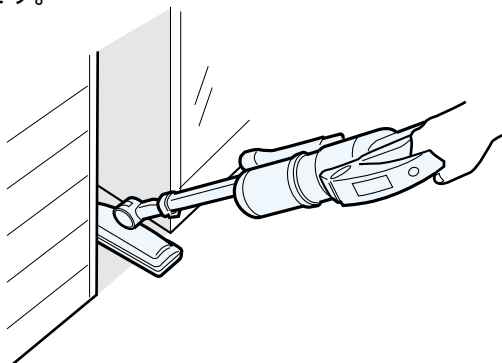
・・・ 場所に合わせたお掃除のしかた

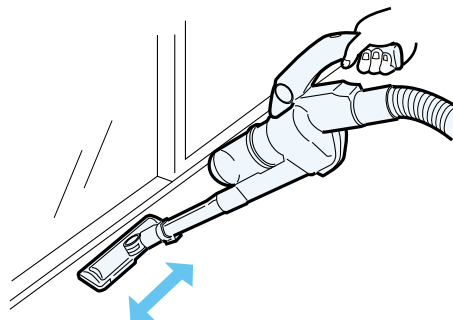
お掃除のポイント

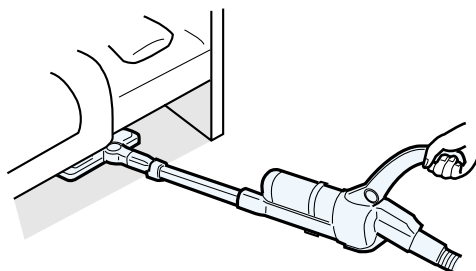
広　い　所

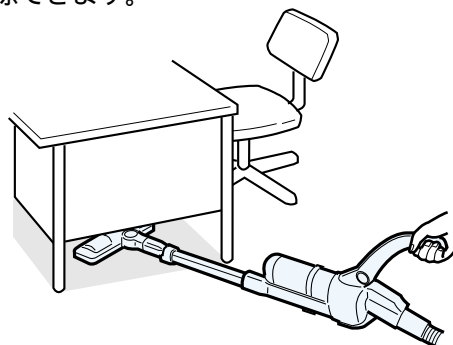
普通のお掃除だけでなく、吸込口の向きを変えて左右にお掃除すると便利です。

テーブルの下

吸込口をたて向きにしてお掃除すると、椅子を動かす手間が省け、便利です。

家具と家具のすき間

吸込口をたて向きにして、すき間をお掃除すると便利です。

お部屋の隅や壁ぎわ

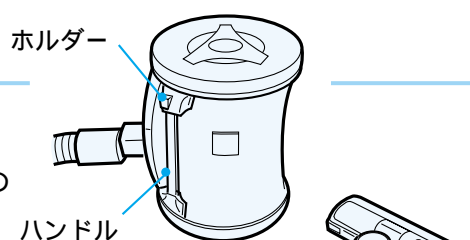
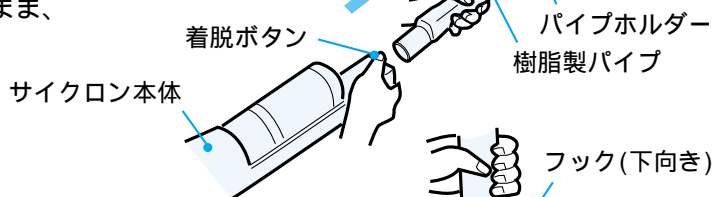
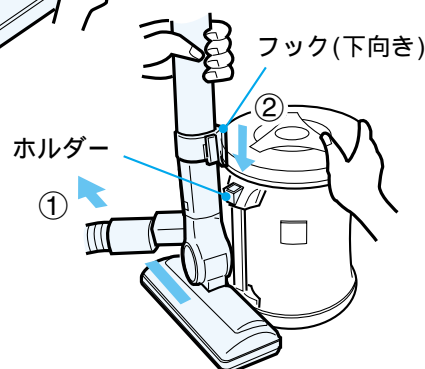
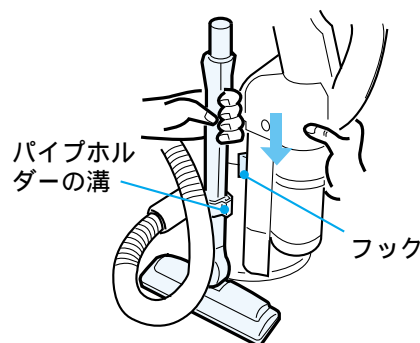
壁ぎわに吸込口の向きを合わせて、お掃除すると便利です。

ベッドの下など

樹脂製パイプを寝かせると、フラットアングルで楽にお掃除できます。

机　の　下

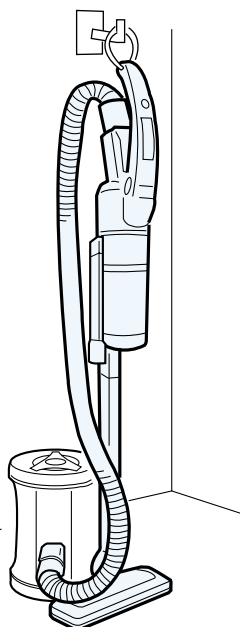
ラクラクハンドルを立てると、腰をかがめずにお掃除できます。

- 一度に多量のごみ・ティッシュなどの大きいごみを吸わせないでください。
  とくに 優しさモード で一気に多量のごみを吸わせないでください。
  内筒のメッシュやクリーニングリングへのごみのからみつきや、サイクロン本体のごみ詰まりの原因になります。

収納のしかた

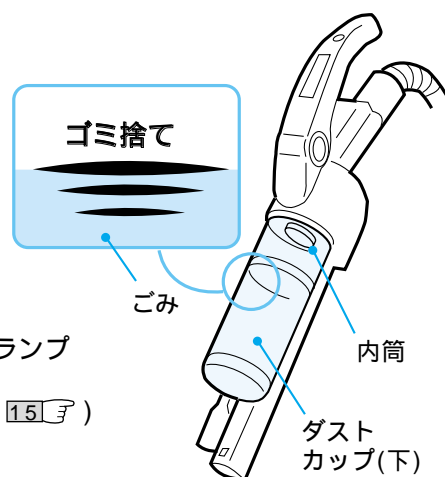
スタンド収納のしかた

1 本体を立てる。
差込プラグを持ち、コードを巻き取ってから、ハンドルのホルダーが上を向くようにして本体を立てます。

2 サイクロン本体から樹脂製パイプをはずす。
サイクロン本体の着脱ボタンを押したまま、樹脂製パイプを引き抜いてください。

3 樹脂製パイプを本体に付ける。
樹脂製パイプをまっすぐに立てて持ち、片手で本体を押さえながらパイプホルダーの下向きフックをホルダーに差し込みます。
（このときホースの根元に吸込口が引っかからないようにご注意ください。）

4 サイクロン本体のフックをパイプホルダーに差し込む。
樹脂製パイプを押さえながら、サイクロン本体のフックをパイプホルダーのホルダーの溝に差し込みます。

5 ホースを束ねる。
ホース掛けの溝を樹脂製パイプ上部のフックに差し込みます。

- サイクロン本体と樹脂製パイプをつないだまま、スタンド収納するときは、ハンドルのひもかけ穴にひもなどを通し市販の「吊り金具」などに掛けてください。

- 「吊り金具」などに掛けるときは宙吊りにしないでください。
  吊り金具が抜け、倒れてけがや床面を傷付ける原因になります。
- 本体が倒れると危険です。とくにお子様にはご注意ください。
- スタンド収納状態のままで持ち運ばないでください。
  サイクロン本体や樹脂製パイプがはずれる場合があります。
- ホースのたわみ具合を見ながら、ホース掛け取り付け位置を確認してください。

ごみの捨てかた

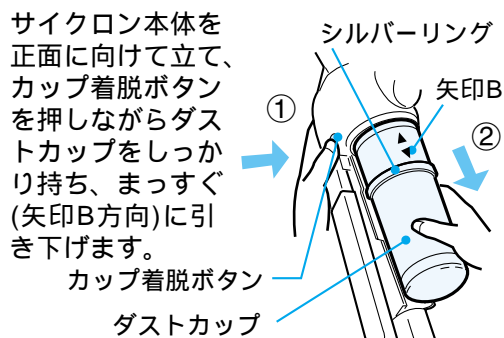
- 衛生面から、お掃除のつどごみを捨てることをおすすめします。
- **ごみがダストカップ下の「ゴミ捨て」ラインまで溜まる前に、必ずダストカップのごみを捨ててください。**
  「ゴミ捨て」ラインを越えてそのまま使用を続けると、内筒のメッシュへごみが付着する原因になります。
- **内筒のメッシュやフィルターが目詰まりした場合、クリーニングサイン(ランプ点滅とアラーム音)でお知らせし、運転を停止します。（15☞）**
- **ダストカップをはずすときに内筒のメッシュがクリーニングされます。**（15☞）
  月2回は内筒とクリーニングリングの水洗いをしてください。（16☞）

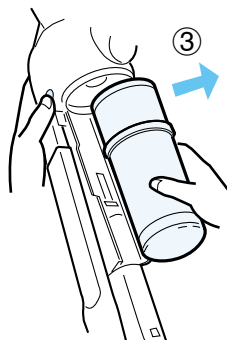
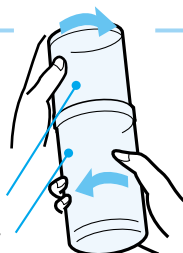
ゴミ捨て
ごみ
内筒
ダストカップ(下)

ダストカップを取りはずす

1 手元スイッチの 切 を押し差込プラグをコンセントから抜く。

2 ダストカップを引き下げる。

サイクロン本体を正面に向けて立て、カップ着脱ボタンを押しながらダストカップをしっかり持ち、まっすぐ(矢印B方向)に引き下げます。

シルバーリング
矢印B
①
②
カップ着脱ボタン
ダストカップ

- **じゅうたんの種類やほこりによって、ダストカップに静電気が発生することがありますので、シルバーリング部に触れないようにお持ちください。**

3 ダストカップを手前にゆっくりと引き出す。

4 ダストカップ上の中央と下を回してはずす。

ダストカップ上
ダストカップ下

- ダストカップ上は上端を持って回すとネジが固くなり、はずしにくい場合があります。

5 ダストカップ内のごみを捨てる。

ダストカップの上と下に入ったごみを捨ててください。

- ダストカップ下のごみを捨てるときは、カップをごみ捨て面へ近づけ、カップをさかさまにし、静かに引き上げるようにすると、ほこりの舞い立ちが防げます。

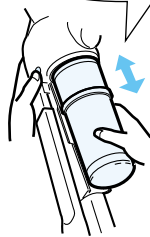
6 ダストカップの上と下を回して締める。

矢印A,Bが「ゴミ捨て」マークのほぼ中央になるまで締めてください。

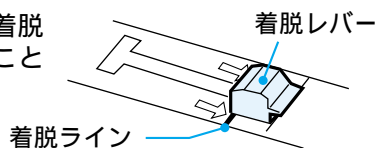
- ダストカップのねじ部のこじれがないようにしっかりと締めてください。

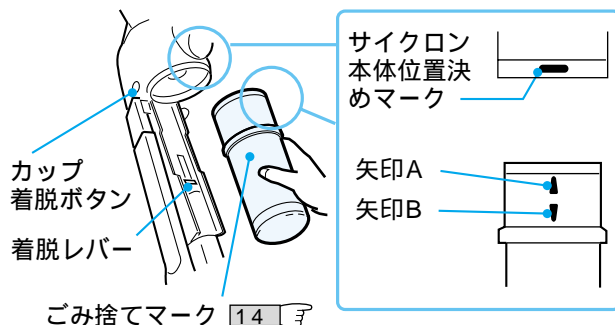
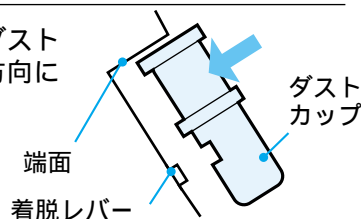
- **ごみの種類により「ゴミ捨て」ラインにごみが溜まる前に吸い込みが悪くなり、クリーニングサイン(ランプ点滅とアラーム音)でお知らせする場合があります。（15☞）その場合はごみを捨てて、内筒とクリーニングリングやフィルターのお手入れをしてください。（16,18☞）**

内筒のメッシュのクリーニングについて

①ダストカップをはずす動作とクリーニングリングが連動して、内筒のメッシュがクリーニングされます。
②メッシュに付着したごみを念入りに取る場合は、カップ着脱ボタンを押したままカップをしっかり持ちゆっくり2〜3回上下させてください。
③ごみの種類によっては内筒メッシュに付着したごみが落ちない場合がありますので、月2回は内筒とクリーニングリングを水洗いしてください。(16☞)

● ダストカップをいきおいよく上下させないでください。細かいほこりが飛び散る場合がありますので、ゆっくり動かしてください。

ダストカップを取り付ける

1 着脱レバーが着脱ラインにあることを確認してください。

● **サイクロン本体の着脱レバーが着脱ラインまで下がっていないと、ダストカップが取り付きません。この場合カップ着脱ボタンを押しながら着脱レバーをゆっくり着脱ラインまで下げてください。**

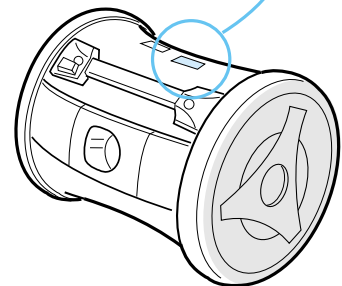
2 サイクロン本体とダストカップの**「ゴミ捨て」**マーク(14☞)が正面にくるように持ち、サイクロン本体の位置決めマークとダストカップ上の矢印A,Bを合わせます。

3 端面にそってダストカップを矢印方向に押し込みます。

4 サイクロン本体とダストカップをしっかりと押さえながら「カチッ」と音がするまで押し上げます。

押さえながら上げて矢印Aが見えなくなるまで押し込みます。

● **ごみがサイクロン本体に詰まっていると、ダストカップが取り付きません。**
この場合、お手入れ(16☞)をご覧になり、ごみを取り除いてください。

クリーニングサインについて

内筒のメッシュやフィルターが目詰まりした場合、クリーニングサイン(ランプ点滅とアラーム音)でお知らせします。

〔モーターがパワーダウンをして､約15秒でアラーム音と運転を停止しランプのみ点滅を続けます。〕

● 手元スイッチを 切 にしてダストカップ内のごみを捨ててください。
● 続けてお使いになる場合は約2分後に手元スイッチを押してください。
(2分以内でお使いになると再びランプ点滅とアラーム音でお知らせすることがあります。)
● 内筒とクリーニングリング(月2回)・フィルター(月1回)の水洗いをしてください。
● 切 を押すとランプの点滅とアラーム音が止まります。

処置のしかた

内筒とクリーニングリングやフィルターのお手入れ(16･18☞)をご覧になり、お手入れをしてください。

● 内筒とクリーニングリングやフィルターのお手入れをしないで、そのまま続けて 強/弱 優しさモード を押さないでください。故障の原因になります。

● **ご使用状況(室温・お掃除モードの種類など)によってはクリーニングサインのお知らせがなくても、吸込みが弱くなることがあります。**
この場合内筒やクリーニングリングと、フィルターのお手入れ(16,18☞)をしてください。

お手入れ

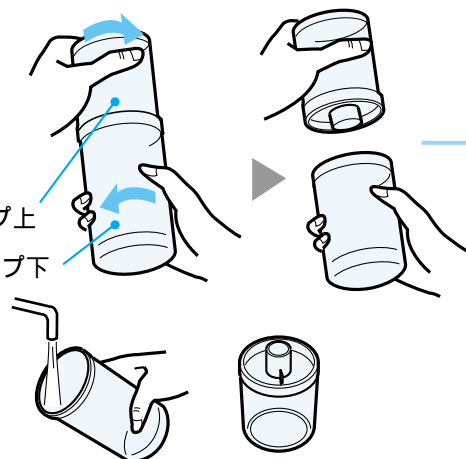
お手入れの際は、必ず**「切」**スイッチを押し、差込プラグをコンセントから抜いてください。

ダストカップは

ダストカップがほこりで汚れたときなど。

1 ダストカップ上の中央と下を回してはずす。
中に溜ったごみは捨ててください。
(14☞ 5)

2 ダストカップを水洗いする。

3 まわりに付いた水を拭き取る。
柔らかい乾いた布で水滴を拭いた後、ダストカップの上と下を締めて取り付けます。

内筒とクリーニングリングは

ごみの種類によって内筒のメッシュが汚れる場合がありますので、**月2回、内筒とクリーニングリングの水洗いをしてください。また、内筒に大量のごみが付着したときも水洗いしてください。**

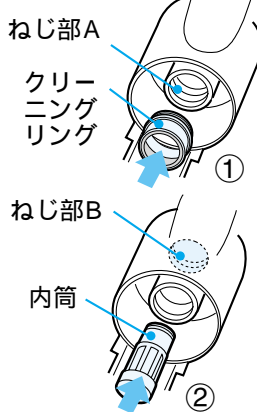
1 サイクロン本体から内筒とクリーニングリングを回してはずす。
着脱レバーを着脱ラインで押さえて、内筒とクリーニングリングを同時につまんで矢印方向に回してはずします。

2 内筒とクリーニングリングを水洗いする。
水道水を流し込みながらクリーニングリングを上下させ、クリーニングリングを内筒からはずし、乾いた布で水滴を確実にとる。

油などで内筒のメッシュの汚れが落ちない場合は中性洗剤をご使用後、水洗いしてください。

3 内筒とクリーニングリングをサイクロン本体に取り付ける。
着脱レバーを着脱ラインに合わせ、指で移動しないように押さえます。(1)

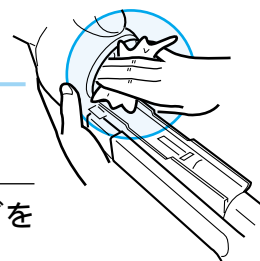
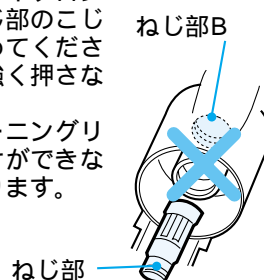
①クリーニングリングねじ部をサイクロン本体のねじ部Aにしっかりと締め 付けます。

②内筒ねじ部をクリーニングリングの内側に差し込み、サイクロン本体のねじ部Bにしっかりと締め付けます。

クリーニングリングをねじ部Aに取り付けていないと、内筒のメッシュ部にごみが詰まりやすくなります。必ずしっかりと締め付けてください。

サイクロン本体は

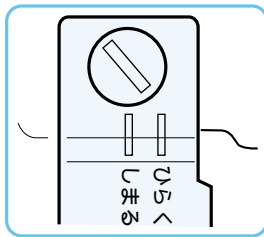
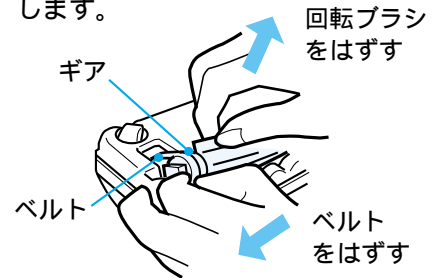
サイクロン本体にごみが詰まったときなど。

1 サイクロン本体から内筒とクリーニングリングを回して取りはずす。

2 詰まっているごみを取り除いてから、内筒とクリーニングリングをサイクロン本体に取り付ける。

- 薬剤・漂白剤や温水などを使用しないでください。
- ダストカップの表面を傷めることになりますので、毛の硬いブラシで洗わないでください。
- ドライヤーなどの熱風で乾燥させないでください。
- 内筒のメッシュを傷めることになりますので、毛の硬いブラシで洗わないでください。
- 内筒とクリーニングリングをサイクロン本体に取り付けるときは、ねじ部のこじれがないようにしっかりと締めてください。また、内筒のメッシュを強く押さないでください。
- 内筒ねじ部を手前にしてクリーニングリングに差し込むとねじ締め付けができないだけでなく故障の原因になります。

回転ブラシは ／ 糸くず・毛髪などがからみついたときなど。

差込プラグをコンセントから抜いてから吸込口を裏返します。

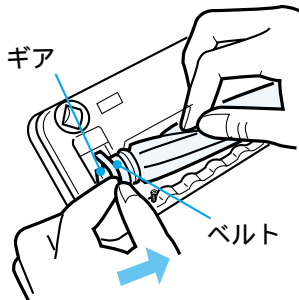
1 ブラシカバーをはずして回転ブラシをはずす。

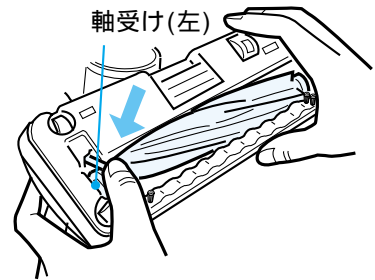
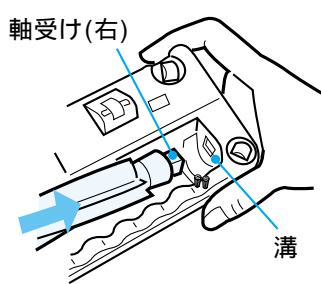
①ブラシカバーの溝にコインなどを入れ「ひらく」の位置まで回してブラシカバーをはずします。

②回転ブラシを少し持ち上げベルトをギアからはずし、回転ブラシをはずします。

2 回転ブラシや自在車輪に付いた糸くずや毛髪などを切って取り除く。

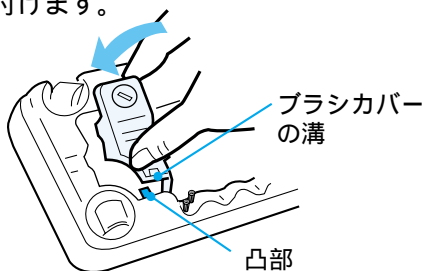
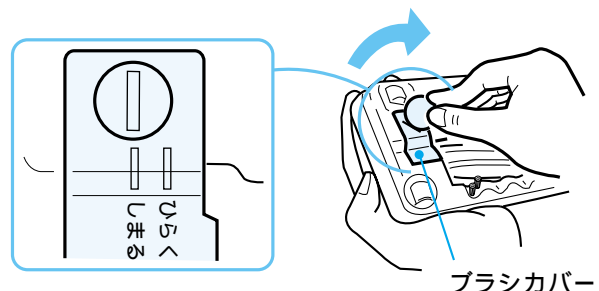
回転ブラシの汚れが目立つようなら水洗いした後、乾いた布で水を拭き取り、陰干しして十分に乾燥させてください。
自在車輪は水を含ませた布で拭いてください。

- 薬剤・漂白剤や温水などを使用しないでください。
- 毛の硬いブラシで洗わないでください。
- ドライヤーなどの熱風で乾燥させないでください。
- 回転ブラシに注油しないでください。プラスチックが割れる原因になります。
- 吸込口は水洗いしないでください。
  故障の原因になります。

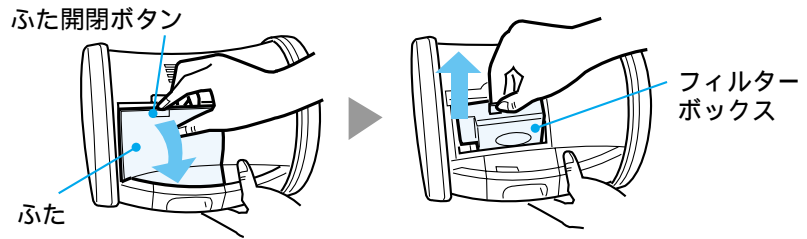
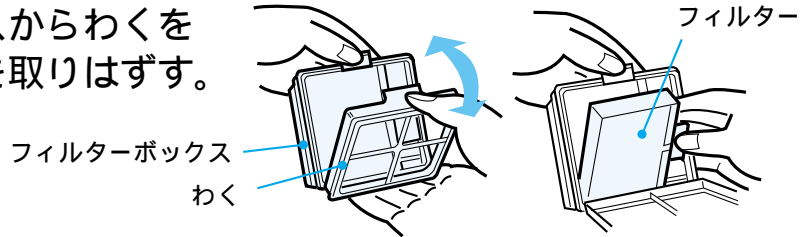
3 回転ブラシを付ける。

①ギアにベルトをかけます。

②軸受け(右)を溝に入れます。

③軸受け(左)を溝に入れます。

4 ブラシカバーを閉める。

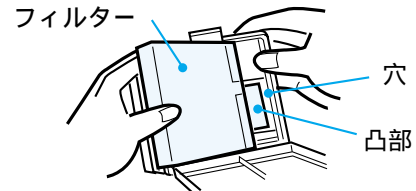
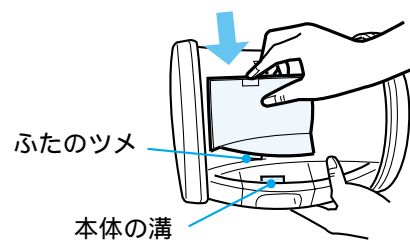
①ブラシカバーの溝を吸込口裏面の凸部に掛けてブラシカバーを取り付けます。

②ブラシカバーの溝にコインなどを入れ、「しまる」の位置まで回して、ブラシカバーを閉 めます。

- ブラシカバーを必ず閉めてから吸込口をお使いください。
- ブラシカバーの溝に爪を入れて回さないでください。けがをすることがあります。
- 糸くずやひもなどを吸い込ませないでください。回転ブラシがロックし、故障の原因になります。

フィルターは ／ 月1回、水洗いしてください。非常に細かいごみがたくさん溜まると吸込力を著しく低下させる原因になります。

1 **本体を裏返し、ふた開閉ボタンを押してふたをはずし、フィルターボックスを引いて取りはずす。**

2 **フィルターボックスからわくを開いてフィルターを取りはずす。**

3 **フィルターを水洗い(押し洗い)する。**

フィルターを押して水を切り、陰干しして乾燥させてください。

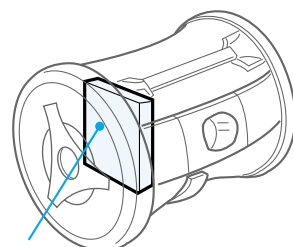
- フィルターの水洗い後は十分に乾燥させてください。
  水を含んだまま運転すると、モーターの故障の原因になります。
- フィルターを洗濯機で洗ったり、もみ洗いしないでください。
- フィルターをねじってしぼらないでください。
- ドライヤーなどの熱風で乾燥させないでください。

4 **フィルターの凸部をフィルターボックスの穴に入れ、フィルターを取り付け、わくを閉める。**

5 **フィルターボックスを取り付け、ふたのツメを本体の溝にかけ閉める。**

- フィルターは必ず所定の場所に取り付けてください。
  吸込力の低下やモーターの故障の原因になります。

本 体 は ／ 汚れが目立ってきたときに。

水または、中性洗剤を含ませた布で拭き取ります。
ほこりが取れ、静電気も抑えられます。

- シンナー・ベンジン類は変質や変色しますので使わないでください。

- HEPAクリーンフィルターは、お手入れの必要はなく、取りはずしはできません。

保証とアフターサービス

よくお読みください

保 証 書（一 体）

- **保証期間**
  お買いあげの日から1年間です。
  保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

補修用性能部品の保有期間

- 当社は掃除機の補修用性能部品を製造打切後6年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

- 修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買いあげの販売店、またはもよりのシャープお客様ご相談窓口（20〜21☞）にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは 持込修理

- 「故障かな?と思ったら」（23☞）を調べてください。
  それでも異常があるときは、使用をやめて、必ず差込プラグを抜いてから、お買いあげの販売店にご連絡ください。

保証期間中

修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金のしくみ

修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

便利メモ お客様へ･･･お買いあげ日･販売店名を記入されると便利です。

お買いあげ日	販売店名
年　月　日	電話（　　　）　－

長年ご使用の掃除機の点検を!

このような症状はありませんか?

- スイッチを入れても、ときどき運転しないことがある。
- コードを折り曲げると、通電したりしなかったりする。
- 運転中に異常な音がする。
- 本体ケースが変形したり、異常に熱い。
- こげくさい臭いがする。
- その他の異常や故障がある。

ご使用中止

故障や事故の防止のため、使用を中止し差込プラグをコンセントから抜き、必ず販売店に点検をご依頼ください。
なお、点検･修理に要する費用は販売店にご相談ください。

お客様ご相談窓口一覧表

シャープ製品の修理・お取り扱い・お手入れについてのご相談ならびにご依頼はお買いあげの販売店へ

なお、転居されたり、贈答品などで保証書記載の販売店にご相談できない場合は、下記の窓口にご相談ください

- 製品の故障や部品のご購入などのご相談は……**「修理ご相談窓口」へ**
  (注)＊印の窓口は「持ち込み修理および部品購入」のご相談窓口です。
- 製品に対するご意見・ご要望などは………………**「一般ご相談窓口」へ**

修理ご相談窓口

シャープエンジニアリング株式会社

出張修理ご相談はCSセンターにご連絡ください。
受付時間　月曜日～土曜日　午前9時～午後5時40分　(日曜日、祝日など弊社休日は休ませていただきます)

担当地区	拠点名	電話番号	所在地
北海道	CSセンター	(011)641-4690	
	＊札幌	(011)641-4685	札幌市西区二十四軒1条7-3-17
	北見	(0157)36-4649	北見市三輪435
	帯広	(0155)21-6925	帯広市西8条南3-17
	室蘭	(0143)45-4649	室蘭市中島町1-9
	釧路	(0154)25-4649	釧路市光陽町8-13
	旭川	(0166)25-4649	旭川市一条通4-左10
	函館	(0138)51-4649	函館市五稜郭町31-17
青森県	青森	(0177)38-0281	青森市妙見3-3-4
	弘前	(0172)27-4649	弘前市豊田3-5-1
	八戸	(0178)44-4649	八戸市小中野2-8-16
秋田県	秋田	(018)863-4649	秋田市川尻町大川反170-56
	横手	(0182)33-4649	横手市横手町六の口5
岩手県	岩手	(019)638-6087	紫波郡矢巾町流通センター南3-1-1
	釜石	(0193)23-4649	釜石市上中島町4-6-43
宮城県	CSセンター	(022)288-9250	
	＊宮城	(022)288-9142	仙台市若林区卸町東3-1-27
山形県	山形	(023)631-4649	山形市飯田2-7-43
	酒田	(0234)24-4649	酒田市大町19-5
福島県	福島	(024)945-4649	郡山市安積町荒井方八丁33-1
	会津若松	(0242)25-4649	会津若松市山見町41-2
	いわき	(0246)28-4649	いわき市自由ケ丘37-10
新潟県	CSセンター	(025)285-1513	
	＊新潟	(025)285-3663	新潟市上所中1-7-21
	＊長岡	(0258)23-1819	長岡市摂田屋町崩2600
栃木県	CSセンター	(03)5692-7722	
	＊栃木	(028)637-1179	宇都宮市不動前4-2-41
	＊小山	(0282)62-5466	下都賀郡藤岡町藤岡5201
群馬県	CSセンター	(03)5692-7722	
	＊群馬	(027)252-4706	前橋市問屋町1-3-7
茨城県	CSセンター	(03)5692-7722	
	＊茨城	(029)241-4930	水戸市千波町1963
	＊南茨城	(0298)57-9130	つくば市栗原2857-9
埼玉県	CSセンター	(03)5692-7722	
	＊埼玉中央	(048)666-7987	さいたま市宮原町2-107-2
	＊埼玉東	(0489)78-7101	越谷市南荻島346-1
東京都	CSセンター	(03)5692-7722	
	＊江東	(03)3626-4642	東京都墨田区石原2-12-3
	＊城南	(03)3776-2419	東京都大田区南馬込1-5-15
	＊城北	(03)3972-4195	東京都板橋区東新町1-33-11
	＊世田谷	(03)3707-3345	東京都世田谷区用賀3-8-18
	＊田端	(03)5692-7765	東京都北区東田端2-13-17
	＊三多摩	(042)586-6059	日野市日野台5-5-4
千葉県	CSセンター	(03)5692-7722	
	＊千葉	(043)299-8840	千葉市美浜区中瀬1-9-2
	＊西千葉	(0473)68-4766	松戸市稔台295-1
	＊東千葉	(0479)79-1181	八日市場市高字東2779-4
	＊木更津	(0438)37-7912	木更津市請西2-5-22
神奈川県	CSセンター	(03)5692-7722	
	＊横浜	(045)753-4647	横浜市磯子区中原1-2-23
	＊湘南	(0463)54-4738	平塚市田村1381
	＊相模原	(0427)59-4195	相模原市横山2-2-12
山梨県	CSセンター	(03)5692-7722	
	＊山梨	(055)228-5375	甲府市富竹2-1-17
静岡県	CSセンター	(054)285-9360	
	＊静岡	(054)285-9340	静岡市曲金6-8-44
	＊沼津	(0559)22-5249	沼津市宮前町11-4
	＊浜松	(053)463-4680	浜松市植松町1476-2
長野県	CSセンター	(026)293-6612	
	＊松本	(0263)27-4694	松本市芳野8-14
	＊長野	(026)293-6262	長野市篠ノ井塩崎東田沢6877-1
愛知県	CSセンター	(052)332-5880	
	＊名古屋	(052)332-2623	名古屋市中川区山王3-5-5
	＊岡崎	(0564)24-2343	岡崎市柿田町1-21
	＊豊橋	(0532)53-4647	豊橋市下地町橋口17-1
岐阜県	CSセンター	(052)332-5880	
	＊岐阜	(058)273-4969	岐阜市六条南3-12-9
三重県	CSセンター	(052)332-5880	
	＊三重	(059)232-6300	津市栗真町屋町蒲池328
富山県	CSセンター	(076)269-1875	
	＊富山	(076)451-2459	富山市金泉寺71-1
石川県	CSセンター	(076)269-1875	
	＊金沢	(076)249-2434	石川郡野々市町御経塚町1096-1
福井県	CSセンター	(076)269-1875	
	＊福井	(0776)54-2459	福井市北四ツ居町625
滋賀県	CSセンター	(06)6795-2899	
	＊滋賀	(077)545-4692	大津市栗林町11-35
	＊彦根	(0749)24-4643	彦根市東沼波町133
京都府	CSセンター	(06)6795-2899	
	＊京都	(075)672-2378	京都市南区上鳥羽菅田町48
	＊北近畿	(0773)23-9151	福知山市末広町6-13
大阪府	CSセンター	(06)6795-2800	
	＊大阪	(06)6643-5331	大阪市浪速区恵美須西1-2-9
	＊堺	(0722)45-4651	堺市老松町1-39
	＊大阪TC	(06)6794-5611	大阪市平野区加美南3-7-19
	＊南大阪	(0724)31-1950	貝塚市沢1215
	＊北大阪	(0726)34-4519	茨木市鮎川5-15-3

修理ご相談窓口

シャープエンジニアリング株式会社

担当地区	拠点名	電話番号	所在地
兵庫県	CSセンター	(06)6795-2899	
	*兵　庫	(078)791-1541	神戸市須磨区弥栄台3-15-2
	*神　戸	(078)453-4651	神戸市東灘区魚崎北町1-6-18
	*阪　神	(06)6421-4877	尼崎市猪名寺3-2-10
	*姫　路	(0792)66-1819	姫路市青山5-7-7
奈良県	CSセンター	(06)6795-2899	
	*奈　良	(0743)53-6693	大和郡山市美濃庄町492
	*奈良南	(0745)65-1492	御所市茅原4-3
和歌山県	CSセンター	(06)6795-2899	
	*和歌山	(073)445-4615	和歌山市西小二里2-4-91
	*南　紀	(0739)25-3121	田辺市稲成町441-1
鳥取県	鳥　取	(0857)27-8831	鳥取市青葉町2-204
岡山県	CSセンター	(086)292-1707	
	*岡　山	(086)292-1709	都窪郡早島町矢尾828
島根県	CSセンター	(0852)24-4811	
	*松　江	(0852)24-4810	松江市西津田3-1-10
広島県	CSセンター	(082)874-8071	
	*広　島	(082)874-8149	広島市安佐南区西原2-13-4
	CSセンター	(0824)28-7448	
	*東広島	(0824)28-7490	東広島市八本松東4-3-30
	CSセンター	(0849)51-7644	
	*福　山	(0849)51-7654	福山市津之郷町津之郷上開地
山口県	CSセンター	(083)972-0870	
	*山　口	(083)972-0891	吉敷郡小郡町若草町4-12
	*東山口	(0833)44-0923	下松市西豊井173-1

担当地区	拠点名	電話番号	所在地
香川県	CSセンター	(087)823-5513	
	*香　川	(087)823-4901	高松市朝日町6-2-8
徳島県	CSセンター	(088)625-4684	
	*徳　島	(088)625-4654	徳島市中常三島町3-11-14
愛媛県	CSセンター	(089)971-4729	
	*愛　媛	(089)971-4563	松山市高岡町178-1
高知県	CSセンター	(088)882-4021	
	*高　知	(088)882-4635	高知市高須960-1
福岡県	CSセンター	(092)586-1122	
	*福　岡	(092)572-4652	福岡市博多区井相田2-12-1
	*南福岡	(0942)45-8211	久留米市御井旗崎3-7-14
	*北九州	(093)592-4677	北九州市小倉北区大手町6-12
佐賀県	CSセンター	(092)586-1122	
	*佐　賀	(0952)24-9450	佐賀市鍋島町八戸五本松篭2043-2
長崎県	CSセンター	(095)844-1870	
	*長　崎	(0957)52-3511	大村市古賀島町613-3
大分県	CSセンター	(097)552-9416	
	*大　分	(097)552-2313	大分市松原町3-5-3
熊本県	CSセンター	(096)366-7070	
	*熊　本	(096)364-4777	熊本市新屋敷3-15-17
	天　草	(0969)23-8711	本渡市港町19-3
宮崎県	CSセンター	(0985)31-1823	
	*宮　崎	(0985)31-1832	宮崎市原町4-12
鹿児島県	CSセンター	(099)253-0250	
	*鹿児島	(099)253-4600	鹿児島市鴨池新町12-1

沖縄シャープ電機株式会社

担当地区	拠点名	電話番号	所在地
沖縄県	那　覇	(098)861-0866	那覇市曙2-10-1
	先　島	(09807)3-3603	平良市下里214-4
鹿児島県	奄　美	(0997)53-4777	名瀬市塩浜町8-1

一般ご相談窓口

シャープ株式会社

受付時間　月曜日～土曜日　午前9時～午後6時
日曜日・祝日　午前10時～午後5時　(12月30日～1月4日は休ませていただきます)

東日本相談室	(043)297-4649	FAX (043)299-8280	〒261-8520　千葉市美浜区中瀬1-9-2
西日本相談室	(06)6621-4649	FAX (06)6792-5993	〒581-8585　八尾市北亀井町3-1-72

シャープエンジニアリング株式会社

受付時間　月曜日～金曜日　午前9時～午後5時40分　(土・日曜日、祝日など弊社休日は休ませていただきます)

北海道支店消費者相談室	(011)642-4649	〒063-0801	札幌市西区二十四軒1条7-3-17
東北支店消費者相談室	(022)288-9147	〒984-0002	仙台市若林区卸町東3-1-27
首都圏支店消費者相談室	(03)3893-4649	〒114-0013	東京都北区東田端2-13-17
中部支店消費者相談室	(052)332-4649	〒454-8721	名古屋市中川区山王3-5-5
近畿支店消費者相談室	(06)6794-7041	〒547-8510	大阪市平野区加美南3-7-19
中国支店消費者相談室	(082)874-4649	〒731-0113	広島市安佐南区西原2-13-4
四国支店消費者相談室	(087)823-4901	〒760-0065	高松市朝日町6-2-8
九州支店消費者相談室	(092)572-4655	〒816-0081	福岡市博多区井相田2-12-1

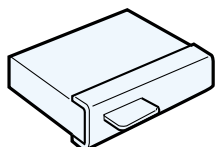
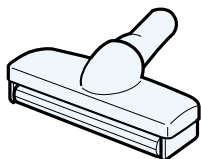
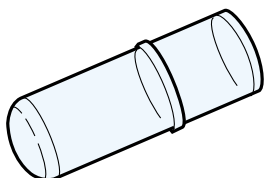
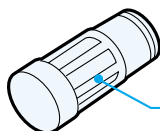
所在地・電話番号・受付時間などは変わることがありますので、その節はご容赦願います。(0106)

仕　様

電　　源	100V　50-60Hz	集じん容積	0.9L
消費電力	1000～約300W (手元スイッチが「切」時、約0.8W)	質　　量	5.7kg (吸込口・樹脂製パイプ サイクロン本体含む)
吸込仕事率	350～約80W	本体寸法(mm)	幅294×奥行231×高さ217
運　転　音	57～約47dB	コードの長さ	5m

※吸込仕事率とは、JIS規格に定められている吸込力の目安で、最大(～最小値)を表示しています。
使用時の吸塵力は吸込仕事率以外に吸込具の種類や床材の違いなどによって異なります。
お掃除の際は、ふさわしいポジションをお選びください。

別　売　品

お買いあげの販売店、またはお近くのシャープ製品取扱店でお買い求めください。
(希望小売価格は2001年2月現在のものです。)

● フィルター
フィルターボックス内に装備
800円(税別)
商品コード
2173440004

● ふとんブラシ
1,400円(税別)
商品コード
2179350204

● ダストカップ
2,400円(税別)
商品コード
2174280001(EC-AC2-A)
2174280019(EC-AC2-Y/W)
2174280022(EC-AC2-V)

● 内筒クリーニングセット
1,300円(税別)
商品コード
2173950523

故障かな？と思ったら

次のような場合は、故障でない場合がありますので、修理を依頼される前にもう一度お調べください。

こんなとき	次の点をお調べください	次の処置をしてください
使用中にランプ点滅とアラーム音でお知らせ後、約15秒で本体の運転が停止する。 内筒のメッシュやフィルターが目詰まりした場合、クリーニングサイン(ランプ点滅とアラーム音 15☞)でお知らせし、運転が止まります。次の処置をしてください。		
● ランプ点滅とアラーム音がお知らせし本体の運転が止まる	● ごみがダストカップにいっぱいになっていませんか。	● ごみを捨ててください。(14☞)
	● 内筒のメッシュやフィルターが目詰まりしていませんか。	● 内筒とクリーニングリングやフィルターのお手入れをしてください。(16・18☞)
	● ティッシュなどの大きいごみが内筒に巻き付いていませんか。	● ごみを取り除いてください。
	● サイクロン本体にごみが詰まったまま長く使用していませんか。	● お手入れしてください。(16☞)
	● ホース･樹脂製パイプ･吸込口などにごみが詰まったまま長く使用していませんか。	● ごみを取り除いてください。
● 手元スイッチを入れてもモーターが動かない	● 差込プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか。	● 差込プラグをコンセントにしっかり差し込んでください。
	● ホースがホース差込口にしっかり差し込まれていますか。	● ホースをホース差込口にしっかり差し込んでください。
	● 手元スイッチの「パワーブラシ」ボタンだけ押していませんか。	● 「強/弱」「優しさモード」のいずれかを押してください。
● 吸込力が弱い	● ダストカップがごみでいっぱいになっていませんか。 ● 内筒のメッシュが目詰まりしていませんか。 ● サイクロン本体にごみが詰まっていませんか。 ● フィルターが目詰まりしていませんか。	● お手入れしてください。(16・18☞)
	● フィルターボックスが確実に取り付けられ、ふたが閉まっていますか。	● 確認してください。(18☞)
	● 樹脂製パイプ･吸込口などに、ごみが詰まっていませんか。	● ごみを取り除いてください。
	● クリーニングリングが取り付けられてなく、ごみが詰まっていませんか。	● クリーニングリングをしっかり取り付けてください。(16☞)
● コードが巻き取れない	● 片よって巻き取られたり、よじれていませんか。	● 少し(1～2m)引き出して、再度巻き取ってください。
● 差込プラグおよびコードが異常に熱い	● 差し込みがゆるくぐらついていませんか。	● コンセントの修理を販売店でご相談ください。
	● 延長コードを使用していませんか。 差込プラグおよびコードは通常40℃程度の温度になりますが､異常ではありません。	● 延長コードをやめコンセントに直接差し込んでください。
● 吸込口の動きが悪い	● 自在車輪に毛髪などが巻き付いていませんか。	● 毛髪などを取り除いてください。
● ダストカップがサイクロン本体に取り付かない	● サイクロン本体にごみが詰まっていませんか。	● サイクロン本体のごみを取り除いてください。(16☞)
	● 着脱レバーは着脱ラインと違う位置にありませんか。	● 着脱レバーを着脱ラインに移動してください。(15☞)
● 回転ブラシが回転しない	● 「パワーブラシ」ボタンが「切」になっていませんか。	● 「パワーブラシ」ボタンを押してください。
● 回転ブラシが止まる	● 毛髪や糸くずなどがからんでいませんか。 ● 玄関マットなどをかみ込んでいませんか。	● 切 スイッチを押して､差込プラグを抜いてから回転ブラシに巻き付いたものを取り除いてください。(17☞)
	吸込口保護のために自動停止装置が付いています。約5分後に自動停止機能が解除され、ふたたび使用できます。	

以上の処置をしても異常のある場合は、「保証とアフターサービス」(19☞)をご覧ください。

掃除機 EC-AC2

取扱説明書

お客様へ

ご不明な点や修理に関するご相談は

- **お買いあげの販売店**または20、21ページ記載のもよりの**ご相談窓口**にお問い合わせください。

シャープ株式会社

本社 〒545-8522 大阪市阿倍野区長池町22番22号
電話 大阪 (06)6621-1221(大代表)

電化システム事業本部 〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3丁目1番72号
電話 大阪 (06)6791-7301(大代表)

TINSJA282VBRZ 02BK ⑤